

福祉学科設立 50 周年おめでとうございます。他の大学から福祉大学の大学院に入学して感じたことは、先生方と生徒の距離感が近く、何でも話し合える温かい雰囲気だということです。入学してから実習や修士論文、ケース検討など様々な場面で悩むことがありましたが、何かあればいつでも先生方と相談できる関係性があり、いろいろな場面で助けていただいたことを覚えています。現在、私は福祉大学の臨床心理相談室で相談員として勤務しており、今でも大学とのご縁が切れず働けていることを嬉しく思います。これからも福祉大学で学んだことを活かしながら、人との繋がりを重視して臨床を続けていきたいと思っています。

---

堤ありさ

- ・ 仙台市南部発達相談支援センター、東北福祉大学臨床心理相談室
- ・ 臨床心理士 / 公認心理師
- ・ 2011 年度大学院修了

